

期間入札の公 告

令和 7年 9月29日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 小林裕子

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年10月15日 午前 9時00分から 令和 7年10月22日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 7年10月28日 午前10時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部売却場
売却決定期日	日 時 令和 7年11月12日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所立川支部民事第4部
特別売却実施期間	令和 7年10月29日 午前10時00分から 令和 7年10月31日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行または損害保険会社の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の制限（民事執行規則33条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 9月29日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	





物 件 目 錄

1 (一棟の建物の表示)

所 在 西東京市東町二丁目443番地1

建物の名称 サンクレイドル保谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 東町二丁目443番1の213

建物の名称 213

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 59.07平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 西東京市東町二丁目443番1

地 目 宅地

地 積 2834.20平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有权

敷地権の割合 416261分の6334



物 件 明 細 書

令和 7年 8月21日

東京地方裁判所立川支部民事第4部

裁判所書記官 大久保 圭二

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《注 意 書》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、B I Tシステムの「お知らせ」メニュー内の各裁判所にある「競売ファイル・競売手続説明書」にも登載されています。

物 件 目 錄

1 (一棟の建物の表示)

所 在 西東京市東町二丁目443番地1

建物の名称 サンクレイドル保谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 東町二丁目443番1の213

建物の名称 213

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 59.07平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 西東京市東町二丁目443番1

地 目 宅地

地 積 2834.20平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 416261分の6334



令和7年(ケ)第78号
令和7年6月13日受理
令和7年7月15日提出
(評価人 大和田公一)

現況調査報告書

東京地方裁判所立川支部
執行官 林崎雄彦 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 日 錄

1 (一棟の建物の表示)

所 在 西東京市東町二丁目443番地1

建物の名称 サンクレイドル保谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 東町二丁目443番1の213

建物の名称 213

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 59.07平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 西東京市東町二丁目443番1

地 目 宅地

地 積 2834.20平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 416261分の6334



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	東京都西東京市東町二丁目8-17-213 サンクレイドル保谷		
建物	物件1		
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる（ <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物） <input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：		
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：	
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> 他の者 上記の者が本建物を居住として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり		
管理費等の状況	管理費 月額 1万 1340 円 修繕積立金 月額 1万 9350 円	令和7年6月28日現在 <input type="checkbox"/> 滞納はない <input checked="" type="checkbox"/> 滞納がある R3年6月分～R7年7月分 計 215万 3889 円 <input checked="" type="checkbox"/> 他に遅延損害金 422456 円（年 15%）	
管理費等照会先	サンクレイドル保谷管理組合（代理人）		
その他の事項	滞納額には、違約金 70万 4019 円を含む		
敷地権	符号1		
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地（符号1） <input type="checkbox"/> 公衆用道路（符号□） <input type="checkbox"/> （符号□）		
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面（各階平面図）のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>		
敷地権の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 所有権（符号1） <input type="checkbox"/> 地上権（符号□） <input type="checkbox"/> 賃借権（符号□） <input type="checkbox"/> （符号□）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	地方裁判所 保管開始日	支部 令和 年（ ）第 号 年 月 日
敷地権以外の土地（目的外土地）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面（各階平面図）のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
所有者	<p>1 本件建物に居住している。</p> <p>2 給湯器の出力が弱いのか、湯が出るまでに時間がかかる。</p> <p>3 入居したころに比べ、浴槽の排水に時間がかかるようになった気がする。 (令和7年7月8日面接聴取)</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

執 行 官 の 意 見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 関係人の陳述及びライフライン照会結果から、前記のとおり占有者及び占有状況を認定した。

以上

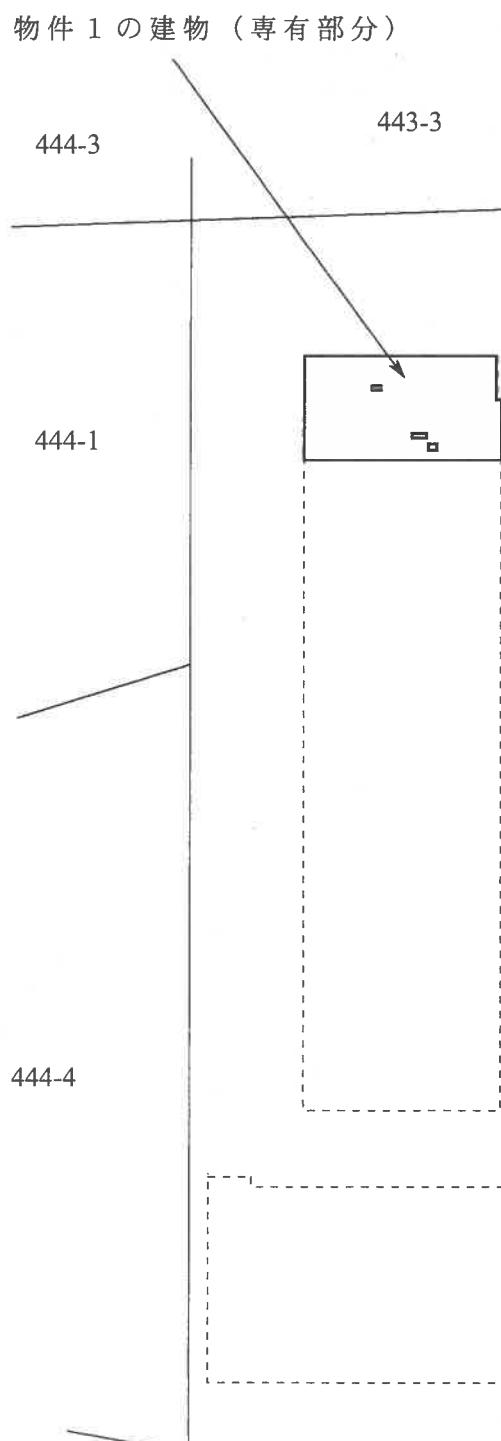
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年6月13日 ：－：	当庁	ライフライン照会書郵送、不動産登記情報取得
令和7年6月18日 14:20-14:45	物件所在地	物件特定、物件概況調査、外観写真撮影、臨場日時通知書差置
令和7年6月24日 ：－：	当庁	債権者代理人に対し管理費等に関する照会書ファクシミリ送信
令和7年7月8日 10:55-11:25	物件所在地	物件調査、立入(全室)調査、占有調査、写真撮影、図面作成、評価人同行、関係人から陳述聴取
年　月　日 ：－：		
年　月　日 ：－：		
年　月　日 ：－：		
(特記事項)		
<input type="checkbox"/> 令和　年　月　日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人　を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。		
<input checked="" type="checkbox"/> 令和7年7月8日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。		
<input type="checkbox"/> 令和　年　月　日 休日・夜間執行許可の提示をした。		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5 枚目)

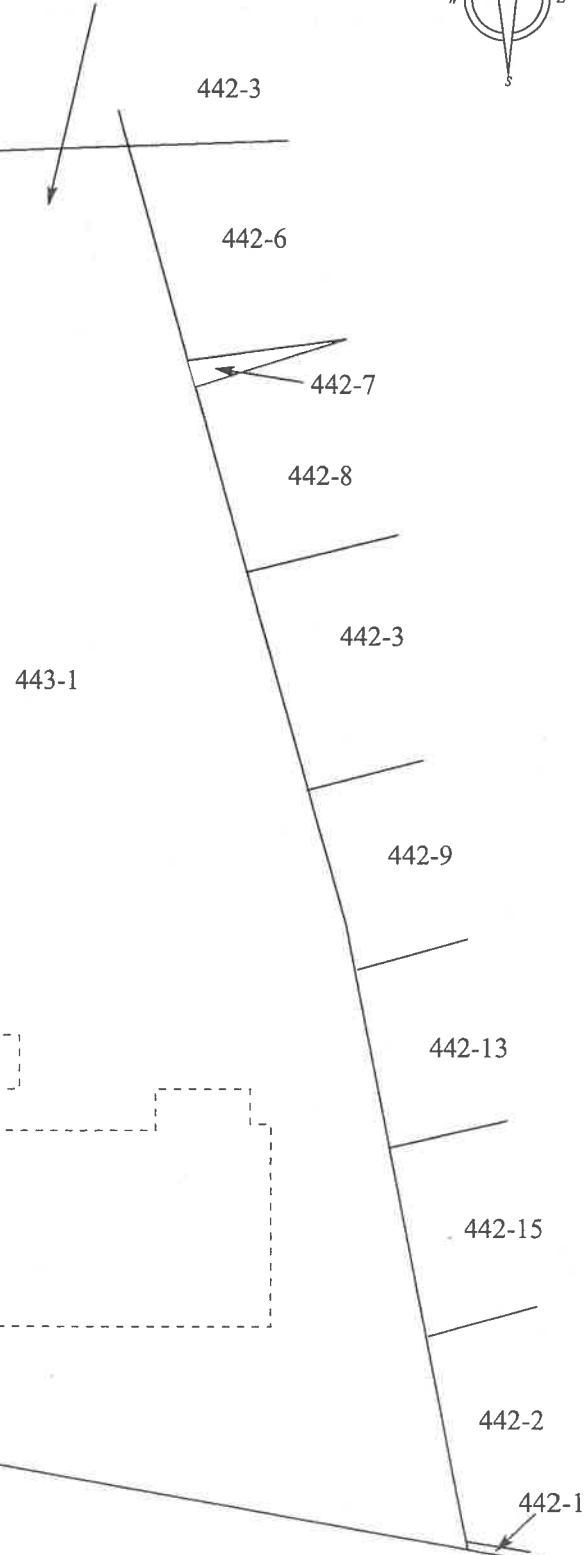
(土地建物位置関係図)

令和7年(ケ)第78号

物件1の建物(専有部分)



物件1の土地(符号1)

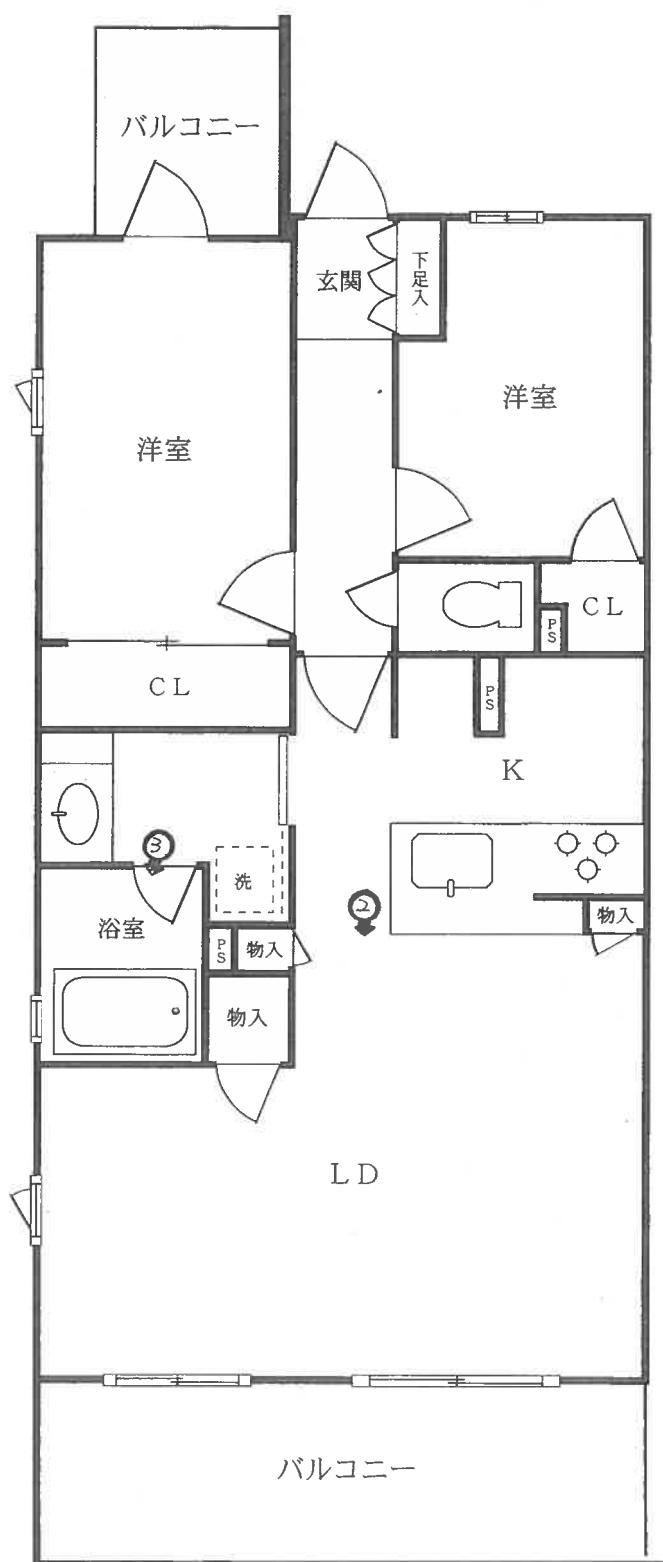
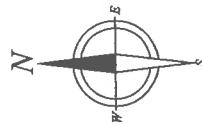


道路

←○写真撮影位置と方向

(間取図)

令和7年(ヶ)第78号



← 写真撮影位置と方向

1



2



3



(8枚目)

令和7年(ヶ)第78号
令和7年7月8日現地調査
令和7年7月22日評価

東京地方裁判所立川支部
民事第4部不動産執行係 御中

評価書

評価人 大和田公一

第1 評価額

物件番号	評価額
物件1	金 25,060,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法第58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		ほぼ同左
番号	特記事項		
	特になし		

物 件 目 錄

1 (一棟の建物の表示)

所 在 西東京市東町二丁目443番地1

建物の名称 サンクレイドル保谷

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 東町二丁目443番1の213

建物の名称 213

種 類 居宅

構 造 鉄筋コンクリート造1階建

床 面 積 2階部分 59.07平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 西東京市東町二丁目443番1

地 目 宅地

地 積 2834.20平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有权

敷地権の割合 416261分の6334



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (符号1土地)

位 置 ・ 交 通	西武池袋線「保谷」駅の西方約650m（道路距離）、徒歩約8分に位置する（附属資料「位置図」参照）。	
付 近 の 状 況	<p>西武池袋線の南側に位置し、マンション、アパート、戸建住宅の外に空地等も見られる住宅地域である。</p> <p>小・中学校、診療所、郵便局、図書館、コンビニエンスストア、スーパーストア、金融機関等の便益施設は概ね徒歩圏内に存する。</p>	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般 的 な 規 制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 蔽 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 50% 150% 準防火地域 第2種高度地区、日影規制(一) 宅地造成等工事規制区域 東京都景観条例(一般地域) 西東京市人にやさしいまちづくり条例(以下、まちづくり条例)
画 地 の 状 況	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 势 そ の 他	符号1土地: 2,834.20m ² (登記地積) ※法務局備付の地積測量図あり ほぼ台形 間口約49m、奥行約68~80m ほぼ平坦。 敷地北側が西武池袋線の線路敷に隣接する。
接面道路の状況等	<p>南側で現況幅員約5~6mの舗装道路（注）とほぼ等高に接面する中間画地である。</p> <p>(注) ・建築基準法第42条2項、及び一部建築基準法第42条1項2号 ・一部、市道1125号線で、認定幅員は3.64~4.82m。現況は、符号1土地側が道路中心から3m後退している（まちづくり条例）ほか、対面側の一部は、都市計画法第29条の開発行為により、道路中心から3m後退している。西東京市都市計画課によると、符号1土地の後退部分は、本件マンションが建設された当時の規定により、道路として一体整備がなされているが、現在は、42条2項によるセットバック以外の後退部分は、公開空地として整備するよう規定が改定されているとのことである。 ・本件マンションの建築確認における敷地面積は、登記地積と同じである。建築基準法第42条2項による道路後退部分も含まれているとみられるが、当時の経緯については不明である。</p>	

土 地 の 利 用 状 況 等	<ul style="list-style-type: none"> 符号1土地は、後記一棟の区分所有建物の敷地として利用されている。 建物の配置は、附属資料「建物図面・各階平面図写」のとおり。 敷地内には、機械式駐車場、平置駐車場、バイク置場、自転車置場、ゴミ置場等が存する。 		
供 給 処 理 施 設 (基本的には敷地内への引込みの有無を基準としている)	上 水 道	あり	
	都 市 ガ ス	あり	
	下 水 道	あり	
土 地 の 履 歴 等	<p>昭和53年版、平成5年版の住宅地図によると、符号1土地は、ゴルフ練習場の敷地として利用されていたものと推察される。</p> <p>全部事項証明書、閉鎖登記簿による地歴調査では、個人が所有していた土地を平成24年に本件マンションの分譲会社が取得し、平成25年に本件マンションが竣工し、現在に至る。</p>		
特 記 事 項	<p>「西東京市浸水ハザードマップ」によると、符号1土地の一部が浸水予想区域に指定されている。浸水履歴については、西東京市に記録が残る平成11年8月以降、同市へ報告された記録は無い。</p>		

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	サンクレイドル保谷													
建物の用途	居宅（総戸数63戸、管理人室を除く）													
建築時期 及び経済的 残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成25年8月12日新築 約12年 約38年												
構造・延床面積	鉄筋コンクリート造陸屋根5階建 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">1階</td> <td style="text-align: right;">859.68 m²</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2階</td> <td style="text-align: right;">865.02 m²</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3階</td> <td style="text-align: right;">865.02 m²</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4階</td> <td style="text-align: right;">865.02 m²</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5階</td> <td style="text-align: right;">801.68 m²</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; border-top: 1px solid black;">延床面積</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,256.42 m²</td> </tr> </table>		1階	859.68 m ²	2階	865.02 m ²	3階	865.02 m ²	4階	865.02 m ²	5階	801.68 m ²	延床面積	4,256.42 m ²
1階	859.68 m ²													
2階	865.02 m ²													
3階	865.02 m ²													
4階	865.02 m ²													
5階	801.68 m ²													
延床面積	4,256.42 m ²													
仕様	外壁 その他の	タイル張り、吹付タイル等 —												
設備等	エレベーター 駐車場 その他の	あり（1基） 機械式駐車場（9台）、平置式駐車場（12台：うち1台は来客用） オートロック、防犯カメラ、集合郵便受、宅配ボックス、バイク置場、自転車置場、ゴミ置場、ペット足洗い場等												
建物の品等	中位													
管理の形態等	管理組合 管理方式 管理会社 その他の	あり 委託 伏見管理サービス株式会社 管理人室あり												
管理の状況	普通													
特記事項	① 建物の検査済証の交付記録がある。 ② 規約共用部分としてゴミ置場、共用部分としてエントランスホール、共用廊下、共用階段、管理人室等がある。また、屋上にソーラーパネルが設置されており、発電した電気は管理組合の収入としている。													

特記事項
(前頁からの続き)

- ③ 管理会社によると、令和4年に屋上防水トップコートの塗替工事を行っているが、全体の大規模修繕工事については現在、検討中であり、再来年頃を予定しているとのことである。
- ④ 本件マンションはペット飼育可である（但し、ペット飼育細則による制限あり）。

(2) 専有部分の概要

構造・種類	鉄筋コンクリート造1階建・居宅	
位置	2階部分に位置する角住戸 (採光は西側、東側、北側)	
床面積	専有面積	59.07m ² (登記記載)
間取り	2LDK (洋室2、LDK、浴室、洗面室、トイレ等)	
バルコニー等	西側、及び東側の一部にバルコニーがある。	
仕様	天井 床 内壁 設備 その他	クロス貼り等 フローリング等 クロス貼り、一部タイル張り等 台所、浴室、洗面室、トイレ、床暖房(リビングダイニング)等 ※設備の動作確認は行っていない。 —
保守管理の状態	やや劣る	
管理費等	管理費 修繕積立金 【合計】 滞納額	月額 11,340円 月額 19,350円 月額 30,690円 2,153,889円 (令和7年6月28日現在) 上記は令和3年6月分～令和7年7月分迄の合計額 ・ 今後も滞納が続くことが予測される。上記滞納額には遅延損害金422,456円(年利15%)が付加される。 ・ 滞納額には、違約金704,019円が含まれる。
専有部分の利用状況等	建物所有者が本建物を居宅として使用している。 占有減価の要因はない。	
特記事項	室内は、家財道具のほかに、衣類や私物が散在しており、目視で確認できた範囲は限られるが、床には塵や埃等による汚れが見受けられ、全体的に清掃が行き届いていないものと見受けられた。 建物所有者からは、給湯器のお湯が出るまでに時間がかかる事、入居時と比べ浴槽の排水に時間がかかるようになった気がすること以外は、建物や設備の不具合、雨漏り等は特にないとの陳述があった。	

第5 評価額算出の過程

本件は区分所有建物であり、買受人が投資用不動産として保有することも社会的・経済的観点から合理的と判断されるので、積算価格と収益価格を求め、これらを調整して得た価格に基づき、競売市場を前提とした評価額を下記のとおり決定した。

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 建物価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて下記のとおり建物価格を求めた。

再調達原価 ア	床面積 イ	現価率 ウ	建物価格 エ
380,000円/m ²	× 59.07 m ²	× 0.72	= 16,160,000円

※総額(円)については、1万円未満四捨五入とした。(以下同じ)

ア 再調達原価 再調達原価は一棟の建物の平均単価であり、共用部分を含む。

イ 床面積 登記記載面積を採用。

ウ 現価率 建物の現況を考慮のうえ、残価率、経済的残存耐用年数を下記のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を求めた。

- ・経済的残存耐用年数は、物理的・機能的・経済的観点から建物の現況及び地域的特性の推移・動向等を考慮して査定したもので、税務上の耐用年数とは一致するものではない。
- ・観察減価については、建物の経過年数、専有部分内部の状態（内部の汚れ等が認められる）、建物の保守管理の状況、中古マンションの市場性、観察不能部分の不測の減価等を総合的に比較考量して判定した。

残価率	10%
経過年数	約12年
経済的残存耐用年数	約38年
観察減価率	10%

$$\text{現価率} : 0.10 + (1 - 0.10) \times \frac{38\text{年}}{12\text{年} + 38\text{年}} \times (1 - 0.10) = 0.72$$

(小数第3位を四捨五入)

② 敷地権価格（符号1土地）

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

更地価格		地 積 ウ	建付減価 エ	敷地権の割合 オ	敷地権価格 カ
標準画地価格 ア	個別格差 イ				
356,000円/m ²	× 0.86	× 2,834.20m ²	× 1.00	× $\frac{6334}{416261}$	= 13,200,000円

ア 標準画地価格：下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお、標準画地は、近隣において、土地の概況（間口、奥行、規模等）及び利用状況等が標準的な中間画地を想定した。

【 公示地 (西東京-22) 】

$$\text{公示価格} \times \frac{\text{(時点修正)}}{100} \times \frac{\text{(標準化補正)}}{101} \times \frac{\text{(地域格差)}}{95} = \text{(規準価格)}$$

$$335,000\text{円}/\text{m}^2 \times \frac{102}{100} \times \frac{100}{101} \times \frac{100}{95} = 356,000\text{円}/\text{m}^2$$

(上三桁未満四捨五入)

時 点 修 正：令和7年1月1日から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：方位(北東) +1.0% ※公示地の標準化補正を考慮(北方位を標準)。

地 域 格 差：公示地の所在地域と対象不動産の所在地域を比較して、交通接近条件・街路条件・環境条件・行政的条件等を総合的に考量して判定した。

イ 個 別 格 差：下記の個別的要因を考慮して個別格差率を査定した。

- ・ 形状 -2%
- ・ 規模 -10%
- ・ 鉄道隣接 -2%

相乗積 (0.98 × 0.90 × 0.98 ≈ 0.86)

個別格差 0.86

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：敷地と建物との適応状態等を考慮した結果、不要と判定した。

オ 敷 地 権 の 割 合：登記記載による。

2 積算価格の判定（敷地権付建物の価格）

建物価格 ア	敷地権価格 イ	価格補正 ウ	個別格差 エ	占有減価修正 オ	積算価格 カ
16,160,000円	+ 13,200,000円	× 1.30	× 0.95	× 1.00	= 36,260,000円

ア 建物価格：前記1.①.エ

イ 敷地権価格：前記1.②.カ

ウ 価格補正：当該マンション、及び周辺類似地域に存する同類型の中古マンションの売買事例、売希望事例等を参考とし、中古マンション市場における価格動向を考慮して価格補正を行った。

エ 個別格差：

階層別補正： 1.00 (2階) ※基準階：2階

位置別補正： 0.95 $\left[\begin{array}{l} \text{角住戸/西・東・北} +3 \\ \text{同一階層における位置} -8 \end{array} \right]$ ※基準住戸：中間住戸/西向き

その他補正： 1.00 (必要なし)

相乗積： 1.00 × 0.95 × 1.00 = 0.95
(小数第3位を四捨五入)

オ 占有減価修正：必要なし。

II 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される有効純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法（Discounted Cash Flow法）による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、さらに競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるので、必ずしも想定した賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の有効純収益現価の合計 ア	正味復帰価格の現価					DCF法による価格 ア+カ=キ キ
	4年目の有効純収益 イ	最終還元利回り ウ	3年目期末復帰価格※1 イ÷ウ×(1-0.03) 工	複利現価率※2 オ	正味復帰価格の現価 エ×オ 力	
3,415,100円 (15.7%)	1,262,660円	5.7%	21,487,372円	0.854	18,350,216円 (84.3%)	21,765,316円 =21,770,000円 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$\frac{1}{(1 + 0.054)^3} = 0.854 \quad (\text{小数第5位を四捨五入})$$

ア 3年間の有効純収益現価の合計：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の有効純収益を、複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。

イ 4年目の有効純収益：保有期間終了後（4年目）の有効純収益である。

ウ 最終還元利回り：4年目の有効純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに対象不動産の個別リスク等を考慮して査定した。

エ 3年目期末復帰価格：4年目の有効純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から対象不動産の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。

オ 複利現価率：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。

カ 正味復帰価格の現価：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

キ 収益価格：保有期間中に得られる有効純収益の現在価値と保有期間終了後の売却予測価格の現在価値の合計額である。

III 評価額の判定

1 試算価格の調整

積算価格及び収益価格を下記のとおり試算した。

積算価格と収益価格との間に乖離を生じたが、本件は収益性よりも居住の快適性が重視されるファミリー型のマンションであることから、最近における同種のマンションの需給状態等を考慮のうえ、積算価格を標準に収益価格を参照しつつ調整後の価格を下記のとおり求めた。

① 積算価格	36,260,000 円
② 収益価格	21,770,000 円
③ 調整後の価格	34,800,000 円

2 評価額の判定

調整後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額並びにその他の控除（敷金等）を考慮して評価額を決定した。

調整後の価格 ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	その他の控除 (敷金等) オ	評価額 カ
34,800,000円	× 1.00	× 0.8	× 0.90		= 25,060,000円

ア 調整後の価格：積算価格と収益価格を調整した後の適正価格。

イ 市場性修正：必要なし。

ウ 競売市場修正：「第2 評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した修正を行った。

エ 滞納管理費等：滞納管理費等及び代金納付に至る間の管理費等の予想滞納相当額を考慮した修正を行った。

オ その他の控除：買受人の引受けとなる敷金等の預かり金の控除。
(敷金等) 本件の場合なし。

第6 参考価格資料

[指標とした公示価格等]

【 公示地 (西東京 -22) 】

価 格 時 点	令和7年1月1日
所 在 ・ 地 番 「 住 居 表 示 」	西東京市東町1丁目192番31 「東町1-5-10」
1 m ² 当たりの価格	335,000円/m ²
地 積	173m ²
供 給 处 理 施 設	水道、ガス、下水
前 面 道 路 の 状 況	北東4.5m私道
交 通 施 設 と の 接 近 状 況	「保谷」駅 750m
法 令 上 の 制 限	第1種低層住居専用地域(40, 80)
周 边 土 地 の 利 用 の 現 況	一般住宅のほかにアパート等が見られる住宅地域

第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写

以 上

位 置 図

対象不動産

最寄り駅

公示地-22

練馬区

NERIMA-KU

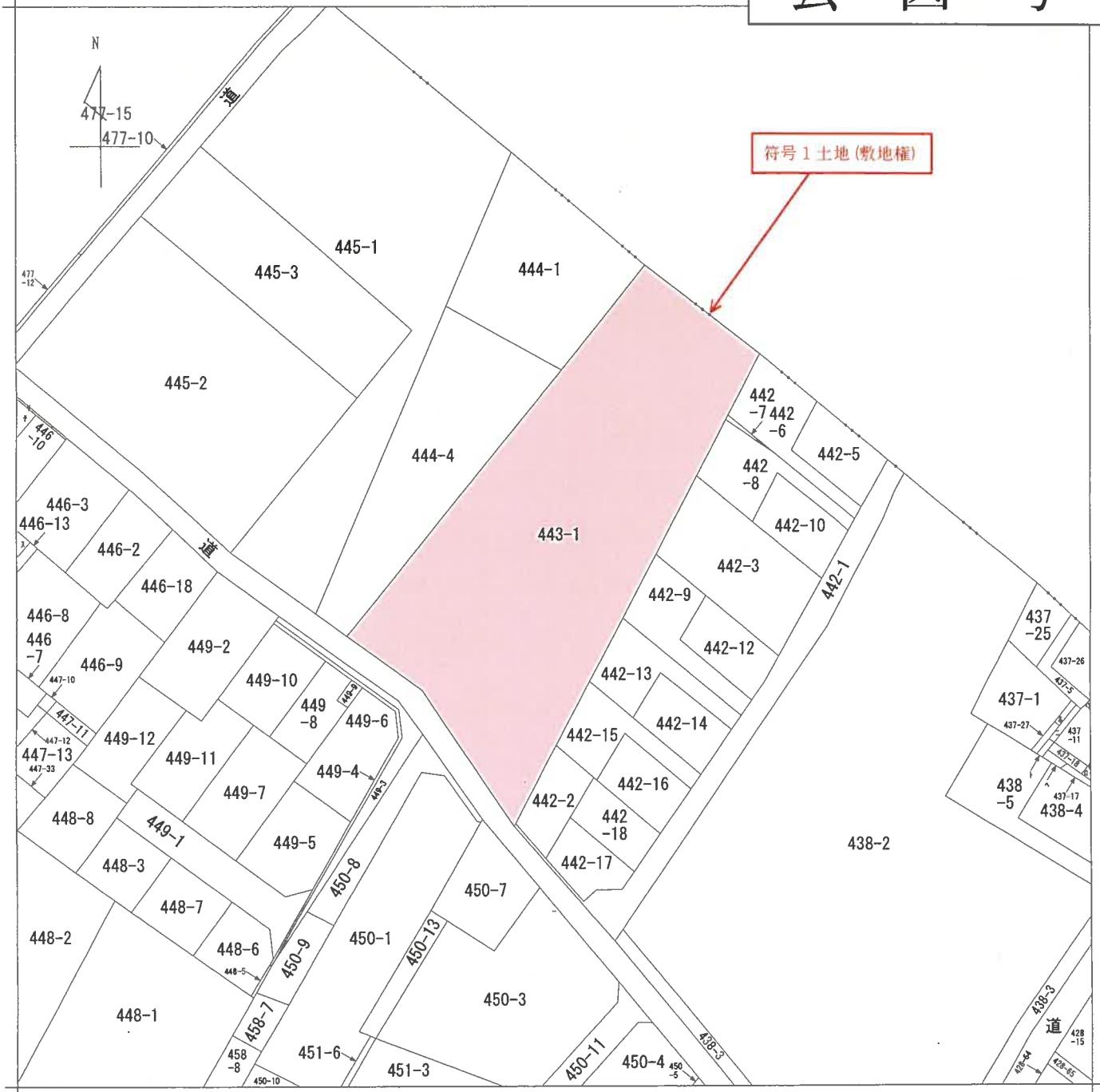
南太泉

縮尺 1/10,000

株式会社 昭文社 発行

都市地図 より 複製

公図写



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。

地番区域見出
東町2丁目

請求部	所在	西東京市東町二丁目				地番	443番1	
出力尺	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日		備付年月日 (原図)				補記項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

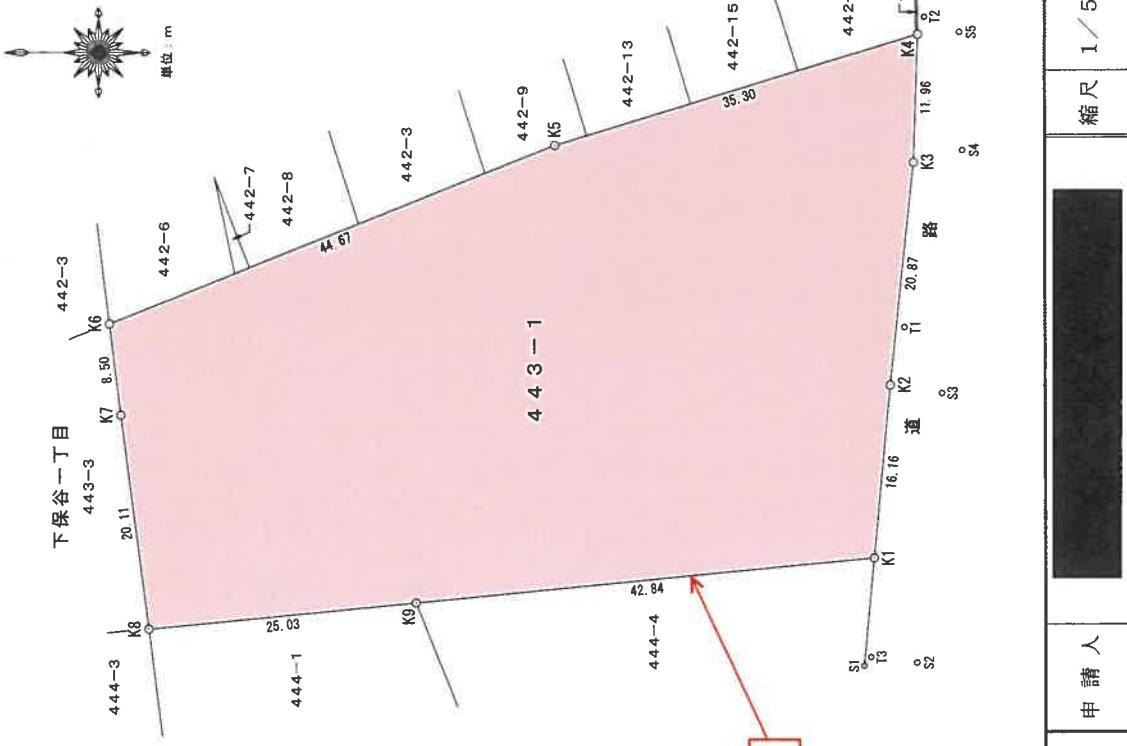
令和7年6月23日
東京法務局田無出張所

請求番号：5-1
(1/1)

登記官

A3をA4に縮小

地番	443番1
土地の所在	西東京市東町二丁目



求積表

地番 443番1		X_n	Y_n	Y_{n+1}	X_{n+1}	$(Y_n - Y_{n+1})$
K1	金葉板	-28053.268	-24683.578	20.062	-562804.662616	
K2	剣印	-28054.798	-24667.482	36.852	-1033875.415896	
K3	剣印	-28056.986	-24646.726	32.712	-917800.126032	
K4	金葉板	-28057.392	-24634.770	1.750	-49100.426000	
K5	御影石	-28023.592	-24644.976	-26.700	748228.906400	444-1
K6	コンクリート杭	-27982.078	-24661.470	-24.936	697761.097008	
K7	コンクリート杭	-27983.109	-24669.912	-28.392	794466.430728	
K8	コンクリート杭	-27985.677	-24689.862	-17.632	493443.456864	
K9	コンクリート杭	-28010.609	-24687.544	6.284	-176018.669566	
合計面積		2834.20 m ²		2834.20 m ²		
合計					-5688.416500	

境界点・引照点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
S 1	-28052.311	-24693.653	角印
S 2	-28057.191	-24693.623	市コンクリート杭
S 3	-28059.566	-24668.216	市コンクリート杭
S 4	-28061.494	-24645.667	コンクリート杭
S 5	-28061.220	-24634.657	市コンクリート杭
T 1	-28056.082	-24692.113	ドバース金属株
T 2	-28057.954	-24633.231	ドバース金属株
T 3	-28052.920	-24692.845	ドバース金属株

測地系	任営座標系
測量年月日	平成24年8月9日

作成者

(平成25年7月22日作成)

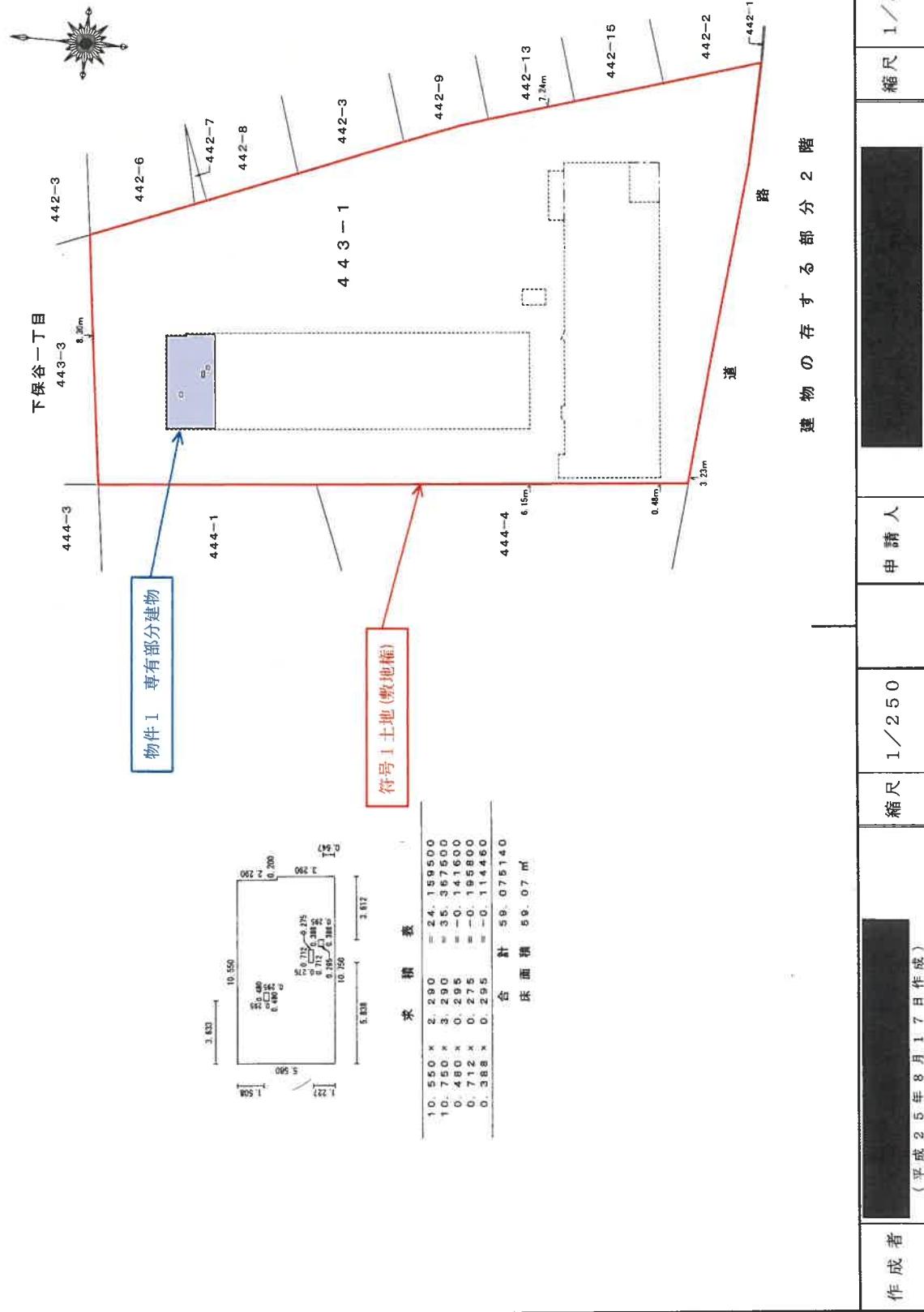
縮尺 1/500

A 3をA 4に縮小

各階平面図

家屋番号 東町二丁目
443番の213

建物の所在 西東京市東町二丁目443番地1



これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年6月23日 東京法務局田無出張所

A3をA4に縮小